

2019年度東北地区大学図書館協議会
フレッシュパーソンセミナー

大学図書館業務【基本編】

(3) ILL業務

東北大学附属図書館工学分館

整理・運用係 上村 法子

うえむらのりこ

(3) ILL業務 本日の内容

- ILLとは
- 国内大学図書館のILL
 - NACSIS-CAT/ILL
 - 依頼件数の推移
- ILLの業務概要
 - 依頼・受付、料金精算
 - 業務における注意点
- ILLあれこれ
 - 電子ジャーナル(EJ)
 - レンディングポリシー
 - NII参加組織情報メンテナンス

ILLとは

- Inter Library Loan / 図書館間相互貸借(制度)
- 図書館で相互に**現物貸借**・**文献複写**しあうこと



- ILLの依頼と受付

依頼 = 自館にない資料を他大学から「借りる」、
「複写してもらう」

受付 = 自館所蔵の資料を他大学へ「貸す」、
「複写してあげる」

国内大学図書館のILL

- 国立情報学研究所(NII)の目録所在情報サービス
NACSIS-CAT/ILLシステムが主に利用されている

NII目録所在情報サービス
「事業について」のページより

「利用にあたっての原則」

学術情報資源の共有と相互利用という学術情報システムの理念

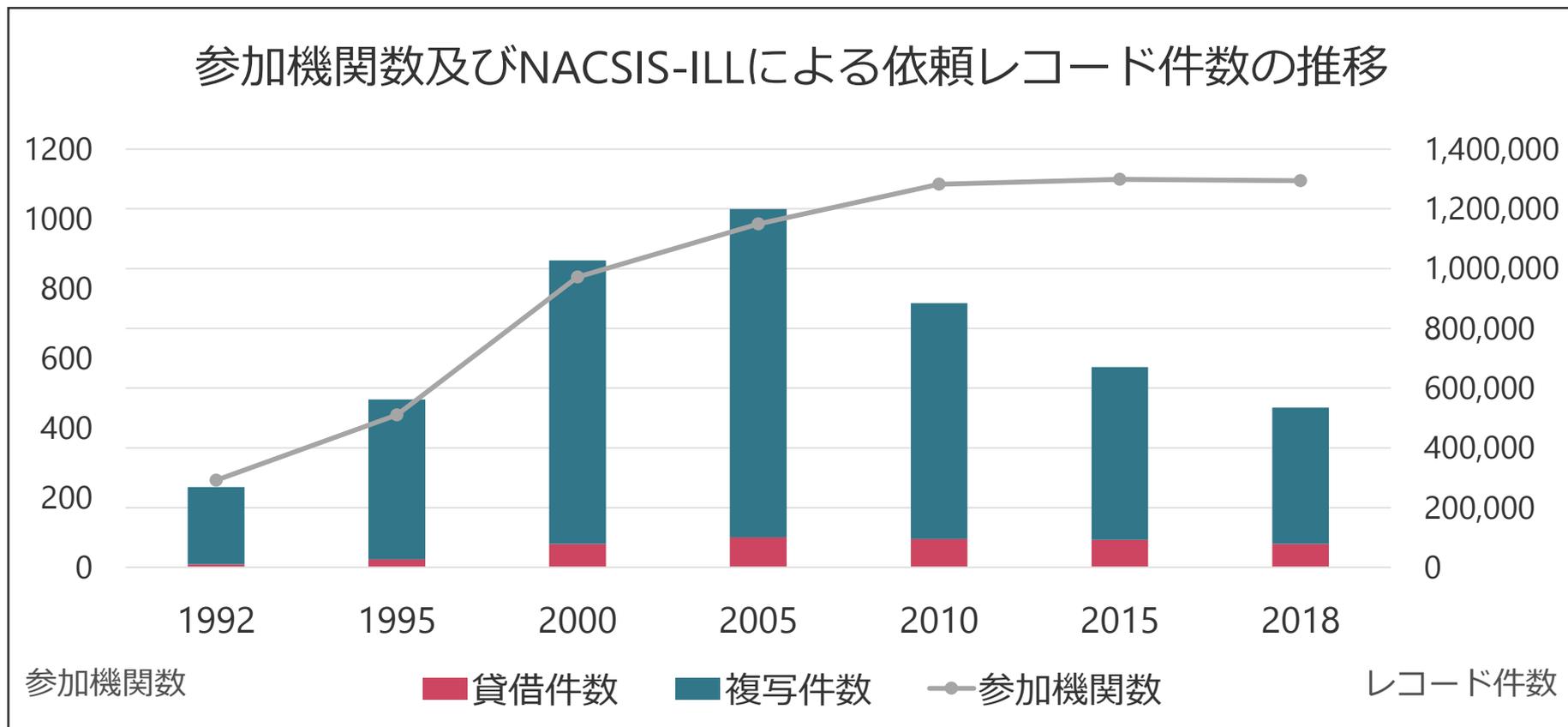
- a. 目録システム, ILLシステム両方の利用
- b. 目録システムへの自館データの登録
- c. ILLシステムでの依頼・受付の実施
- d. 目録システムの業務モードでの利用開始に先だつ講習会の受講 ...なお, ILLシステムに関しては, 講習会の受講は必須ではありませんが, 経験者の指導やマニュアルの学習により十分に操作方法を習得してから, 利用を開始してください。

NACSIS-CAT/ILLシステム関連

- NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材
<https://www.nii.ac.jp/hrd/ja/product/cat/slcat.html>
(ILLは修了証書発行なし)
- NACSIS-ILLシステム操作マニュアル 第7版
<http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/ILL7/index.html>
- NACSIS-CAT/ILL運用ガイドライン (2015.2改訂)
<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/guideline/>

依頼件数の推移

NII目録所在情報サービス「NACSIS-ILL
終了レコード件数」より作成



文献複写の依頼件数は2005年をピークに年々減少

依頼件数の推移

冊子体購読が中心だった頃はILLの需要が高かった。

減少してきたのは、

- 電子ジャーナルの普及
- オープンアクセスの広がり

減少しているなかでも、

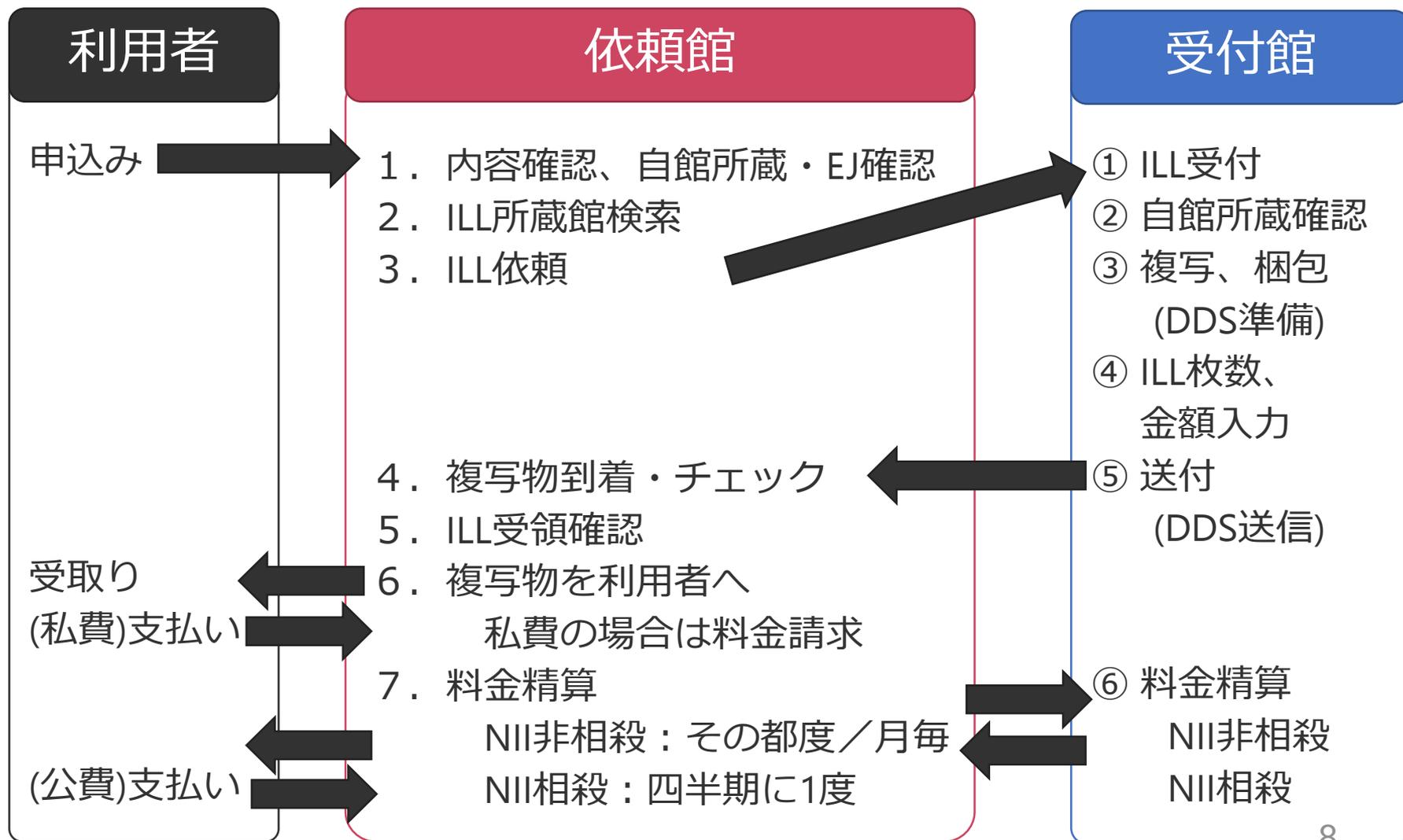
冊子体への依頼は**減少**

電子ジャーナル文献への依頼は**増加**

- EJ文献がILLで入手できるかどうか勝負になってきた？

ILLの業務概要

「依頼」と「受付」の流れ (文献複写)



料金精算

- NII文献複写等料金相殺サービス
 - NACSIS-ILLの料金情報をもとに、システムで参加館同士の料金を相殺するもの
 - 四半期に1度

NII目録所在情報サービス ーILL料金相殺情報

<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infoill/offset/>

ILL業務における注意点

- 依頼館において

1. 内容確認、自館所蔵・EJ確認
4. 複写物到着・チェック

- 受付館において

- ③ 複写、梱包、(DDS準備)
- ④ ILL枚数、金額入力

- 著作権の確認

- 複写可能範囲
- 最新号の複写不可 ※電子ジャーナルは複写OKなことがある

大学図書館における著作権問題Q&A 第9版 2017年

<https://julib.jp/wordpress/wp-content/uploads/2016/07/copyrightQA.pdf>

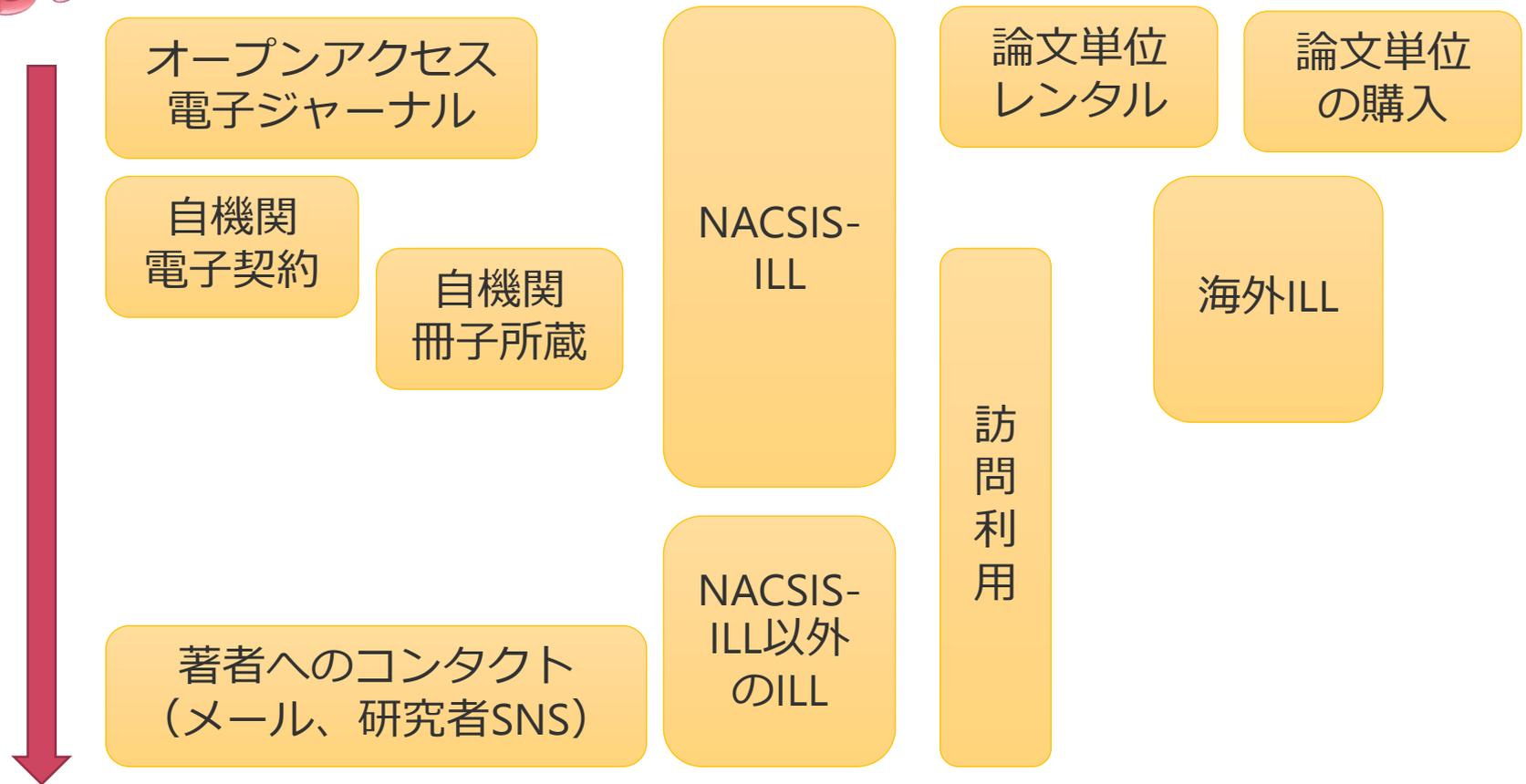
ILL業務における注意点

- **利用者とのコミュニケーションは大事**
 - 事前説明
 - ...入手方法、カラー・モノクロ、支払い方法
 - 内容照会
 - ...典拠情報
 - ...モノクロ希望→カラーでよいか
 - ...このタイトルの論文でよいか
 - ...国内なし、海外へ依頼してもよいか
 - 事後説明
 - ...複写の状態
 - ...(貸借)現物の状態

大学図書館における文献入手

Start

高額



時間がかかる

EJはILL利用できるか

- 所蔵(契約)館のEJ契約条件で認められればILL可
- NACSIS-CAT上の電子ジャーナル
 - 一般資料種別(GMD) : W(機械可読データファイル)
 - 注記(NOTE) : Access: via WWW, Title from title screen, Electronic journal articles are available in PDF
 - CPYNT : ILL可 →入力していない機関も
 - IDENT : URLが記載
- 一般に電子ジャーナルは、契約によって最新号の論文も一部分に限定することなく複製することが可能になっている

EJはILL利用できるか

ILL受付館において

- EJ契約書、JUSTICE提案書などの記載を確認し、自機関の契約条件をまとめておく
- ILLでの提供方針の策定

EJを複写依頼するときの注意点

- 基本は冊子体優先
- レンディングポリシーに記載している館もある

事例

- ILL利用可否のエクセルファイルを作成・参照
アグリメント・JUSTICE提案書でどう言及されているかをまとめたもの
 - 出版社（提供サイト）名
 - ILL利用について
 - Walk-in userへの提供について
 - 根拠資料
 - 提供できる媒体 — 電子／紙
 - 送付できる方法 — 郵送／FAX
 - 提供できる相手 — 学術機関の図書館／非営利団
体の図書館／企業の図書館／個人／

EJ複写受付に関する レンディングポリシー(例)

- A館

- 複写注記 :冊子体と電子ジャーナルの両方がある場合、契約上ILL提供が可能であれば電子ジャーナルからの複写を優先します。
- 複写注記 :電子ジャーナルからの複写は1ページ当たり1枚で印刷します。

- B館

- 複写注記:【電子ジャーナル】ILL利用可能な電子ジャーナルがある場合、電子ジャーナルから複写する場合がございます。冊子体からの複写のみご希望の場合はその旨お知らせください。

- C館

- 電子ジャーナル受付可否 :可 (契約上利用可能なものに限る)

冊子体所蔵が国内で無いものは、
EJ所蔵にしる、探すのに手間がかかる...

けれど、入手できることもあるので、
最後まで諦めずに調べよう！

ILL担当者はサーチャー、インフォプロ。

DDS : Document Delivery Service

- 国公立大学図書館協力委員会が著作権管理団体(学術著作権協会)と合意しているものを対象
- 国立大学図書館協会、公立大学協会図書館協議会、私立大学図書館協会のいずれかに加盟している大学図書館間でのみ可
- JAC複製利用許諾システム
<http://user.jaacc.org/>

NII参加組織情報のメンテナンス

- ILL依頼では（依頼館にとっては）、所蔵館の利用条件を確認することが非常に重要
- 「参加組織レコード」（＝レンディング・ポリシー）は正確かつ最新の情報に更新する
 - 参加組織としてのパブリックな情報であることを理解する
 - 常に最新のILLサービス状況を反映させる
 - CiNii Books向けの情報も記録する（WEBPOLICY:）

NACISIS-ILLのサービス・ステータスを「N」（受付しない）に切り替える場合は、レンディング・ポリシーに理由と期間を明記してください。これは他の参加館に対して、受付できない事由を周知し、ILL業務を円滑に運用するために必要なことですので、その趣旨を踏まえた運用をお願いします。（NACISIS-CAT/ILLニュースレター No.47 2019.3.29より。運用ガイドラインにも記載あり。）

参考文献・ページ

- 国立情報学研究所(NII) 目録所在情報サービス
<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>
- 国立情報学研究所(NII) 教育研修事業
<https://www.nii.ac.jp/hrd/index.html>
- 大学図書館における著作権問題Q&A 第9版 2017年
<https://julib.jp/wordpress/wp-content/uploads/2016/07/copyrightQA.pdf>
- 著作権情報センター
<http://www.cric.or.jp/>
- JAC複製利用許諾システム
<http://user.jaacc.org/>